

四つのテスト 現行はこれに照らしてから 1.真実かどうか 2.みんなに公平か 3.好意と友情を深めるか 4.みんなのためになるかどうか

◆司会 古里安幸SAA委員長 ◆四つのテスト 柳龍一郎さん ◆ご来訪ロータリアン

◆会長挨拶 中西祥之会長



皆さんこんにちは。ところで、みなさんは犬を飼ったことがありますでしょうか？我が家には、6歳の犬がいます。人間の年齢に換算すると40歳くらいようです。トイプードルとチワワのミックスで、真っ白な小型犬です。本日は、この我が家の犬についてお話ししようと思うのですが、オモシロネタがいくつもありますので、シリーズ化することとして、今回はその第1弾としてお話ししたいと思います。犬を飼うことになったきっかけは、6年前の長男の中学受験でした。ほとんど勉強をしない長男と、勉強をさせたい母親とのバトルが激化し、このままではいずれ血を見ることになると思い、主に母親の気持ちを和らげるために犬を飼うことにしたのです。週末に犬探しをする日々が始まったのですが、ある日、大村のペットショップに行ったとき、ケージの中で2匹の真っ白い子犬がいて、1匹が一方的に相手を攻撃し組み伏せていました。そこで、うちの家族は、「この組み伏せられているほうの犬、可哀想だし、この子が良いね」ということになって、その犬を飼うことになりました。ところで、犬は、家族の中で順位付けをして、自分より上位の人の言うことは聞くけど、自分より下位の人の言うことは聞かない、という話を聞いたことはありませんか？しかし、色々調べてみると、犬は順位をつけることはしないようです。野犬の群れを調査すると、犬同士では順位付けはないようです。犬が順位付けをするというのは迷信のようで、順位付けをするオオカミの行動研究を犬に当てはめて考えたことに起因した迷信のようです。犬はたしかに人によって行動を変えますが、それは、その人の行動や接し方に犬が影響を受けているだけに過ぎないということのようです。犬は学習する生き物なので、「自分にとって嬉しいことや楽しいことをし

てくれた事」「自分が怖いと感じていることから守ってくれた事」を覚えていて、そういうことをたくさんしてくれる人のことを大好きになるそうです。結局犬は自分に得になる行動をとるようですね。では、我が家はどうなのか？我が家の犬は、どうみても、妻が最上位、長女が第2位、長男が犬と同列、私が犬よりも下、という順位付けがされているようにしかみえません。具体的な我が家の状況については、また後日お話ししたいと思います。

◆幹事報告 久田松春樹幹事

- ①40周年記念事業 海星高校IACへの贈呈品のご報告
 海星IAC 電子ピアノ一式・プロジェクター
 マリア園 プロジェクター・DVDデッキ・その他
 ペンギンの会 金一封
- ②理事会報告
 - 公式訪問「ロータリアンと語る会」の件
 - ガバナー補佐訪問クラブ協議会の件
 - 40周年実行委員会進捗状況報告の件
 - ◇来賓等の招待状 ◇記念誌の進捗
 - 事務局・中田さん退職について 40周年を節目に、年度終わりの25年6月末をもって退職の意向。後任、引き継ぎ時期、期間、予算等について、先輩方の意見も聞きながら理事会で進めていく

◆結婚・誕生・入会祝い 8/18~8/24



【入会祝】 中西祥之さん



◆奉仕プロジェクト委員会よりお知らせ

- ★9/8(日) ロータリー環境美化プロジェクト開催
 16時30分 思案橋(十八親和銀行前)スタート→中華街
- ★9/18(水) マリア園毛布クリーニング奉仕活動
 マリア園集合 搬出 9時~ 搬入 16時~



◆期首会員数	35名	◆入会者	0名	◆退会者	0名	◆現在	35名
◆8/20例会出席	19名	◆免除者出席	7名	◆欠席	16名	◆出席率	59.34%

クラブアッセンブリー



ガバナー補佐訪問クラブ協議会 リハーサル

◆ニコニコ箱

■中西祥之さん 入会祝い、ありがとうございます！

本日のリハーサル、よろしくお願ひいたします。

■島田靖彦さん 残暑お見舞い申し上げます。8/17(土)銀行のコンペに参加。オーシャンパレス11番海峡越えのショートで、グリーン横ラフからの第2打、事もあろうにニアピンの旗をピンと勘違い、スリーオンツーパットのダボ。その後の誤球等もあって優勝のつもりが3位となりました。決して年齢からのボケでなく、猛暑によるボケですから。

■三宅敏彦さん バリオリンピックも終わり(パラがあります)熱狂した時もあったと思います。私はバドミントンが好きで、見はまりました。ダブルスで女子の志田・松ペア、混合ダブルスの渡・東ペア、銅メダルです。中西会長、久田松幹事ひと月半。中・久田ペアでロータリーで金メダルを狙ってください。

■水本由幸さん いささかバテ気味。

■嶽本幸次さん 8/6 三宅さん、8/7 劉さん、8/8-9許斐先生、お仕事ありがとうございました。

■山田孝二さん いささかバテ気味。



ニコニコ箱	目標 1,200,000円	8/20	24,000円	累計	143,000円
ロータリー財団寄付	目標 1人150ドル/年間	8/20	0円	累計	33,000円
米山記念奨学寄付	目標 1人16,000円/年間	8/20	0円	累計	29,000円

◆ハイライトよねやま 293号

「再会in関東」実行委員会 寄付&復興ボランティア

昨年8月に茨城県つくば市で開催された米山学友による世界大会「再会in関東」実行委員会が、米山梅吉記念館への寄付、そして、能登半島地震で被災した学校へのスポーツ用具寄贈を行いました。6月9日、第2590地区米山奨学委員会主催の新規米山奨学生の米山梅吉記念館訪問にあわせて、「再会in関東」実行委員会メンバーの朴貞子さん(2006-08/岸和田RC)、何玉翠さん(1987-89/奈良RC)、崔玉芬さん(2007-08/大洗RC)の3人で記念館を訪問。「再会in関東」実行委員会から記念館へ寄付金を贈呈しました。そして7月12日、朴さんは第5代よねやま親善大使の陳瑤さん(2012-14/四日市東RC)とともに石川県七尾市を訪問。七尾RCの例会に出席した後、甚大な被害を受けた七尾市内の鵬学園(おおとりがくえん)高等学校を訪れ、スポーツ用具(バレーボールネット、バドミントンラケット等)の寄贈を行いました。13日は同市で復旧支援ボランティアとして、がれきの撤去・運搬作業に参加。自らの目で七尾市の現状を見た朴さんは「実際に作業をしてみると、まだ復興への道のりは非常に遠いと痛感させられました」と、述べました。

2025 学年度奨学生の募集を開始

来年4月採用の新規奨学生募集が始まりました。各地区の米山記念奨学委員会が選定し、当会選考・学務委員会と常務理事会の承認を経た指定校は、全国で586 キャンパス(前年度 563 キャンパス)。指定校からの被推薦者数は1,909 人(同 1,789 人)で、この中から新規奨学生約 700 人が選ばれます。今回、初指定校は15校。また、5地区が例会に通える範囲の地区外の大学を指定。大学・大学院以外を対象とする地区奨励奨学金は、13地区(同 14 地区)38 校(同 39 校)となりました。当会からは8月6日に、全指定校に宛ててメールで通知しました。各地区米山奨学委員会では毎年、学校説明会や担当者との懇談を行い、事業の目的に適う多様な人材を採用しようと努力しています。指定校からの応募締切は例年通り、10月15日となります。※指定校一覧、募集要項・申込書式は、当会ホームページにて公開しています。